

ILC大学連携タスクフォースセミナー

国際リニアコライダー計画 ～設計から実現へ～

ILCの物理と測定器

末原 大幹 九州大学

ILCの加速器と計画の状況

大森 恒彦 KEK

講演概要

LHC が非常に大きな物理的成果を出しつつある。その成果がまさに次期計画としての ILC の重要性を示唆している事を解説する。また全長40kmにも及ぶILC加速器の概要を解説するとともに、ILCをめぐる国内外の状況について述べる。

2014年4月7日(月)14:00～16:00

理学部コラボレーション棟3Fコラボレーション室